

令和5年度 学校評価【結果】

校名 岸和田市立久米田中学校

校長名 田中 裕雄

今年度の重点目標								
<p>岸和田市の「知・徳・体、調和のとれた人づくり」をうけて、学校教育目標を「知・徳・体、調和のとれた生徒の育成」とした。さらに、校訓の一つである「いつも自主的に考えよう」より「<u>自主的に考える人材の育成</u>」とサブタイトルを掲げた。目標達成に向けて評価項目を以下の通り設定します。</p>								
大項目	中項目	具体目標	評価項目	評価方法	評価時期	自己評価	評価基準	関係者評価
知の育成	授業改善	生徒が魅力を感じる授業の充実を図る	楽しく学べる授業の創造	授業アンケート及び学校教育自己診断などで検証	2月実施	A	「学校教育自己診断」の項目「学校へ行くのが楽しい」の生徒の回答で肯定的評価が82.6%(昨年度76.4)	A
			認知機能強化トレーニングによる魅力ある授業の創造	各定期テストの「思考・判断・表現」の結果を検証	2月実施	C	定期テストの1桁得点者の減少	C
徳の育成	道徳教育の充実	よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う	多角的・多面的な価値観に触れる道徳の授業の展開	社会性測定用尺度の項目、自分自身について、「正しくないことはことわる」の肯定的判断値	2月実施	A	社会性測定用尺度の項目「自分自身について、「正しくないことはことわる」の肯定的回答が83.0%(昨年度86.5%)と高水準を維持	A
		成長を促す生徒指導の推進	生徒の良い行動をほめて、感謝の言葉をたくさんかける	「学校教育自己診断」の項目「自分のしたこと、ほめられたり、認められたり、感謝されたことかある」の肯定的評価	2月実施	A	「学校教育自己診断」の項目「自分のしたこと、ほめられたり、感謝されたことがある」の肯定的評価が88.7%(昨年度84.1%)	A
体の育成	学校給食・食育の充実	体力の向上	学校行事・学年行事の充実	「学校教育自己診断」の項目「学校行事に積極的に参加している」「先生は体験学習を取り入れ生きる力を育てようとしている」の肯定的評価	2月実施	A	学校教育自己診断の項目「学校行事に積極的に参加している」の肯定的評価が91.4%。「先生は体験学習を取り入れ、生きる力を育てようとしている」の肯定的評価が70.7%(昨年度68.8%)。	A
		望ましい食習慣の形成	学校給食の安全運営	給食の残量調査	2月実施	C	残量において劇的な現象はみられなかったものの、いくつかのメニューにおいて完食するクラスが複数見られた	C

A・・・達成 B・・・おおむね達成 C・・・やや不足 D・・・未達成